

令和 2 年 11 月 5 日

個人情報（メールアドレス）の漏えいについて

一般財団法人東京学校支援機構(以下「機構」という)において、TEPRO Supporter Bank (以下「人材バンク」という。)の登録者の個人情報が漏えいする事故が発生しましたので、お知らせします。

関係者の皆様には多大な御迷惑をおかけし、深くお詫び申し上げます。

今後、このようなことのないよう、情報管理の徹底と再発防止に努めてまいります。

1 事故の概要

機構が運営する「人材バンク」の登録者に対し、オンデマンドによる研修案内をメールにより送信する際に、登録者 1 名のメールアドレスが案内文の中に誤って記載されていることに気づかずに、456 人へ一斉に送信してしまった。

(1) 発生日

令和 2 年 11 月 4 日（水曜日）

(2) 発生場所

一般財団法人東京学校支援機構

(3) 漏えいした個人情報

人材バンク登録者 1 名のメールアドレス

2 経緯

(1) 11 月 4 日 15 時頃

人材バンク登録者 3,383 人を、複数のグループに分け、BCCで研修案内のメールを送信する作業を実施した。

(2) 同日 15 時 55 分頃

同作業中、1つのグループ(456人)に送信したメールに、登録者1名のメールアドレスが案内文の中に誤って記載されていることを確認した。

3 事故後の対応

(1) 11 月 4 日 15 時 55 分頃

直ちに、送信した全てのメールの内容を確認し、誤って送信した1つのグループ以外のメールには、当該メールアドレスが記載されていないことを確認した。

(2) 同日 16 時 35 分頃

誤記載のあるメールを送信した 456 人に対し、既に送信したメールの削除を依頼するとともに、正しい内容を案内した。

(3) 11 月 5 日 12 時 50 分頃

当該登録者 1 名の方に事情を説明し、謝罪を行った。

4 今後の対応

今後、このようなことを起こさないよう、個人情報を適正に管理するとともに、メール送信時の複数の職員による確認の徹底を始め誤送信を防止するための再発防止策を講じるほか、職員に対し、情報セキュリティの教育・指導を徹底していく。

【問合せ先】

一般財団法人東京学校支援機構 人材支援課

電話 03-5989-1630